

第4号様式

新規結成用(1)

新規老人クラブ補助金交付申請書			
令和8年4月1日			
(あて先) 川崎市長			
提出日を御記入ください。			
<p>訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引いてください。 修正液や修正テープは使用できません。</p>			
老人クラブ名 <u>●●●●クラブ</u>			
会員数 <u>30名</u>			
会長氏名 <u>川崎 太郎</u>			
会長住所 <u>川崎区宮本町1番地</u>			
電話番号 <u>●●● - ●●●●</u>			
令和8年4月1日付で、老人クラブを結成しましたので、令和8年度老人クラブ補助金として、次のとおり関係書類を添えて申請します。			
なお、補助金の使途に関する一切の責任は、私が負うものといたします。			
例会開催場所 <u>カルツツかわさき</u>			
よく使う代表的な開催場所をお書きください。			
補助金費目	金	太枠部分が必須記入箇所です。 (全ページ共通)	
結成費	金 <u>4,500</u>	「令和8年度事業計画書兼支出予算内訳書(3)」の下欄の「今年度補助金要求額」を転記してください。	
補助金	金 <u>75,600</u> 円	運営費(月単位の交付) 社会活動促進費(4半期ごとの交付)	

第5号様式

令和8年度 新規老人クラブ予算書(2)

[収入の部]

老人クラブ名

●●●●クラブ

科 目	金 額	説 明
補 助 金	運 営 費 社会活動促進費	75,600 円
	結成費	4,500 円
会 費	90,000 円	@ 3,000 円 × 30 人
そ の 他 (寄付金等)	29,900 円	
合 計	200,000 円	

運営費と社会活動促進費の合計額を記入してください。

[支出の部]

事 業 区 分	金 額	説 明
健康づくり事業 ①	40,000 円	令和8年度老人クラブ事業計画書兼支出予算内訳書(3)から転記してください。
生きがい事業 ②	90,000 円	事業計画書兼支出予算内訳書(3)のとおり
社会奉仕活動事業 ③	30,000 円	
事業費計 (①～③の合計)	160,000 円	補助対象経費となります。 補助金の算定根拠となります。
そ の 他	40,000 円	補助対象外経費です。
合 計	200,000 円	

市からの補助金及び会費以外で、収入があれば記入してください。
(例) 臨時会費、町内会からの補助金

※ 事業費計に応じて補助金額が決まります。

飲食費や景品、市老連、区老連の会費などは補助対象外なので、こちらに記入してください。

収入の部の合計金額と、支出の部の合計金額は、同額になるようにしてください。

第3号様式

令和8年度老人クラブ事業計画書兼支出予算内訳書(3)

老人クラブ名

●●●●クラブ

	主な活動	予算
① 健 康 づ く り 事 業	スポーツ活動	30,000 円
	健康学習等	10,000 円
	いきいき体操	0 円
	体力測定	0 円
		円
		円
		合計額を記入
		円
小計 ①		40,000 円
② 生 き が い 事 業	レクリエーション	40,000 円
	講演会参加	20,000 円
	定例会（飲食費等を除く）	30,000 円
		円
		円
	定例会の額が6万円を超える場合、「会議費等が多額である理由書」が必要です。	円
		合計額を記入
		円
小計 ②		90,000 円
③ 社 会 奉 仕 活 動 事 業	ボランティア	5,000 円
	地域見守り活動	10,000 円
	地域清掃	7,000 円
	次世代育成支援	8,000 円
	子育て支援	0 円
		円
①、②、③の合計額を記入してください。		合計額を記入
		円
小計 ③		30,000 円
①～③ 今年度事業費計		160,000 円
今年度補助金要求額		75,600 円

※「事業費計」の額をもとに要求額を選択してください。
(要求額) 75,600円、64,800円、54,000円、48,000円、24,000円

「手引」の3ページを御確認ください。

令和8年度老人クラブ事業計画書兼支出予算内訳書 (継続用紙) (3-2)

老人クラブ名

市外在住・60歳未満も含めた人数を記入

会員数合計35名、うち5名が市外在住者だった場合の記入例

老人クラブ会員名簿

会員合計
35 名

※市外在住・60歳未満も含めた人数を記入

老人クラブ名

●●老人クラブ

市内在住・60歳以上の会員数
(補助金交付の根拠となる会員数)

30 名 (男 15 名・女 15 名・その他 0 名)

番号	氏名	性別	年齢	住所
1	○○ ○○	女	55	川崎市○○区○○町○○番○○号
2	○○ △△	男	72	川崎市○○区△△△△番□□号

市内在住・60歳以上の会員数を記入

性別の内訳も記入

1				
5				
6				
7				
8				
9				

原則住所を記入してください。

期日までに記載できない場合は、
固定電話でも構いません。
(川崎市内・市外居住者を判別
するため。)

【こんなケースでは？？】

①2つ以上のクラブを掛け持ちしている方がいる場合

→この名簿については、どちらか片方にしほって下さい。

②川崎市外居住者や60歳未満の会員がいる場合

→老人クラブ会員名簿に記載して差し支えありませんが、補助金の交付の根拠になる「会員数」にはならないため、「市内・在住・60歳以上の会員数」の人数には含めないでください。

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

4月1日時点で記載して
ください。

令和 8 年 4 月 1 日 現在